

松前城 別称：福山城

海防と火砲への備えを重視した工夫が凝らされ、本丸・二の丸・三の丸からなり、本丸東南隅には三層の天守が築かれた。三の丸には海に向けて7基の砲台が、城外にも9砲台25門の大砲が配備された。



第2640地区 和歌山東南ロータリークラブ WEEKLY NEWS 2009-2010

例会日：水曜日
第1・第2 夜間・18:30～
第3・第4・第5 昼間・12:30～
例会場：華月殿 和歌山市屋形町2-10
事務局：〒640-8215 和歌山市橋丁23
サイバ-リンクス N-4ビル 2階
TEL 073-423-3666 FAX 073-423-7200
<http://www3.cypress.ne.jp/tonan-rotary.html>
E-mail a-rotary@coral.cypress.ne.jp
会長 竹中昭美 幹事 中岡隆文
クラブ会報委員長 和田達男 副委員長 籠田 弘

通算 1883回
14号



本年度地区バッジ(伊藤)

本日の例会
10月21日(水)
12:30～華月殿

ロータリーソング：我等の生業
行事：クラブフォーラム 会員増強委員会

次回の例会
10月28日(水)
12:30～華月殿

行事：職業紹介
奥村(博)会員、奥村(智)会員
大島会員、片畑会員

先週例会報告

ビジター 松原RC：西浦能兼様

会場監督 奥村 智子

会長挨拶

竹中昭美会長

皆様、こんばんは、本日もたくさんの方のご出席、有難うございます。松原ロータリークラブの西浦様、ようこそお越し下さいました。ごゆっくりなさってくださいませ。米山奨学生の姜学妍さん、ようこそ、後ほど卓話、よろしくお願いたします。



さて昔から、『遊び上手な人間は、仕事もできる。』といわれてきましたが、その傾向は最近ますます強まっているようです。これからの時代、まじめ一方だけではもうダメでは？ なぜ？世の中が、豊かになって仕事の質が変わってきたからでしょう。以前は、単純作業でも人がやらなければならない仕事がたくさんありました。そういう仕事はそんなに難しくないが、まじめにコツコツやる必要がありました。今、その種の仕事は機械や道具、コンピューターがやってくれます。わざわざ人間がする必要はありません。人間がする仕事は着想、決断、創意工夫など、馬力型から能力型へ移行してきています。

例えば、分析機器トップメーカーの堀場製作所の社是は『おもしろおかしく』という一風変わったものです。創業者の堀場雅夫さん(現会長)は『企業はおもしろおかしい体質をもっていなければいけない。個人の側から見れば、会社がおもしろおかしくなかったら、そんなところにいる意味はない。そうかといって、はじめから企業におもしろおかしいところがあるかという、そうはいかない。だからみんな寄ってたかって、おもしろおかしい職場にしていこうではないか、ということだ。』と言っています。今はこういう時代なのです。しかし、急にそういわれたって困る人もたくさんいらっしゃるでしょう。まじめ一筋で成果をあげてきた人ほど、そうだと思います。そういう人にぜひ知っていただきたいことがあります。それは『フロー状態』ということです。フロー(Flow)とは『流れ』『流れる』『流動状態』のことです。人は誰でも1日に何回かフロー状態になります。フロー状態とはボーッとしたり、タバコをくゆらせたり、ぼんやりテレビを観たり、ぶらぶら散歩をしたり、一般的にいえばくつろいでいるような時、自然体でいられ時、実は人間にとって一番大切で『貴重なひととき』なのです。つまり、フロー状態では、誰もが『向かうとこ

ろ敵なし』のすごい能力を発揮できるということです。トリノオリンピックで荒川静香選手が金メダルを手にしたのも、彼女が金を狙おうとしたのではなく、フロー状態で滑っていたからだろうといわれています。フロー状態=遊び心、遊び心=ゆとり心でもあります。『遊び上手な人間は仕事もできる』くるまのハンドルに『遊び』があるように人生の運転にも『遊び』が必要だと思います。皆で『ゆとり心』を身につけ品格、品性を磨いてまいりましょう。

幹事報告

中岡隆文幹事

1. 以前、和歌山西警察署より暑中見舞いはがきの協賛依頼がありました件で、の盗難防止啓発看板を作成しました。各テーブルに配布させて頂きました。
2. 次回例会終了後に定例理事会を開催いたします。



ニコニコ箱

平 平治会計

IM5組 IM委員長 西浦能兼様・IM5組ゼネラルリーダーとして前田孝道先生にお世話になっています。竹中君・楠本さん、いつもありがとう。ご本人お誕生日お祝い・山田(剛)君。

米山記念奨学会

竹中君・姜学妍さん、卓話よろしく！
中岡君・姜学妍様、卓話よろしくお願いたします。
有本君・ホームクラブ2回欠席しました。
山田(剛)君・米山奨学会に協力します。
中村君・本日は姜学妍さんの卓話です。
米山奨学委員会にご協力お願いたします。

40周年記念BOX

竹中君・堀会員、お気遣いありがとうございます。
辻本君・明日の東南ゴルフ、天気はどうでしょうか。
駒阪君・姜さん、卓話頑張って。
坂口君 駒阪君 中岡君 和田(達)君・
40周年がんばりましょう。
保田君・明日の東南会Gコンペ、がんばります。

「日本と中国における環境問題」
米山奨学生 姜 学妍様

	ニコニコ	米山奨学金	ローリー財団	東南育英会	40周年記念BOX
累計	879,213	236,000	485,000	15,000	375,000

1. はじめに

18世紀末、産業革命による工業化や経済の急速な発展とともに、人口の増加が始まった。20世紀の人口爆発は、長い人類の歴史から見るときわめて異常である。特に、開発途上国での人口増加が著しく、口の約74%を占めている。この人口爆発、食料問題などの世界が取り組まなければ人類は産業、経済の発展と人口の増加を支えるために化石燃料や天然資源を大量に消費してきた。そして、人間活動を通じて、排出物・廃棄物を自然環境に大量に排出・廃棄してきた。その結果、自然環境に地球温暖化、オゾン層破壊、酸性雨、砂漠化、海洋汚染、森林の減少等さまざまな問題が起こっている。



出席報告			出席者	出席率
会員総数	46名	10/14	36名	81.82%
出席免除会員	2名	9/30	40名	90.91%

アジア(特に中国やインド)、アフリカで世界人こそが、自然環境の破壊、資源・エネルギー問題、ならない緊急課題の背景となっている。

2. 先進国の問題・発展途上国の問題

地球環境問題は、日本のような先進国の産業・経済活動にともなう資源・エネルギーの大量消費と不要物の大量排出・廃棄が大きく影響している。先進国では、産業・経済が発展し、人々の生活は豊かになり、“衣食住のぜいたく”が当然のこととして認識されている。世界人口の約20%にすぎない先進国が、地球の資源・エネルギーの約80%を消費しているという実態がある。

一方、中国のような開発途上国では、急激な人口爆発と貧困といった社会問題を抱えながらも先進国なみの豊かさを追求している。それらの人々すべてが豊かになるためには、どれだけの資源・エネルギー、食糧があればよいのでしょうか。また、地球温暖化の原因とされる二酸化炭素の排出量が、どれだけの資源・エネルギー、食糧があればよいのでしょうか。また、地球温暖化の原因とされる二酸化炭素の排出量が、どれだけ増えるのでしょうか。地球上の資源・エネルギーは有限である。人口が増えることを想定した効率的な利用をめざさなければならない。

3. 日本公害問題の歴史

日本の公害問題は、明治時代に栃木県渡良瀬川流域で発生した足尾銅山鉱毒事件が原点と言われている。

1890(明治23)年ころから、渡良瀬川上流の鉱山で生じる鉱滓(銅を精製するさいに出るカス)が洪水で渡良瀬川にたびたび流出して流域の土壌を汚染し、農作物に大きな被害を及ぼした。

足尾銅山鉱毒事件以降も、産業の近代化や経済成長にともない、工場からのばい煙による大気汚染が問題となっていた。戦後の重化学工業化が急速に進んだ高度経済成長期(昭和30~40年代)には、日本各地で水質汚濁、大気汚染による公害問題が顕在化した。排水中の重金属が原因の熊本県水俣湾および新潟県阿賀野川における水俣病、富山県神通川におけるイタイイタイ病や、石油コンビナートなどからの排ガスによる四日市喘息がその典型的な公害であった。

4. 中国環境問題の現状

(1) 大気汚染

中国現在、毎年大気中に4300万トンの汚染物質を排出している。そのうち、ほこりが約2000万トン、二酸化硫黄が約1200~1500万トン、窒素酸化物が約40万トンである。中国は世界で少数の汚染物質排出大国のうちの一つである。例年の調査によって、燃料過程で生じた大気汚染物質は総量の70%を占め、そのうちの96%は石炭燃焼の排出である。煙と塵、二酸化硫黄、窒素酸化物の排出量はそれぞれ全体の60%、87%、67%を占めているから、中国の大気汚染は主として煤煙型である。

各都市の環境基準モニタリングデータによると、煙塵環境基準に満たさない都市は圧倒的である。北部都市の平均は50.67トン/月・平方キロメートル、南部都市の平均量は18.76トン/月・平方キロメートルである。大気中の粒子状物質も基準より高い。北部都市は平均的に基準より0.93ミニグラム/立方メートル高く、南部都市も平均的に基準値より0.41ミニグラム/立方メートル高い。二酸化硫黄の2級環境基準は日平均0.15ミニグラム/立方メートルであるが、中国の南部都市では平均0.11ミニグラム/立方メートルで、基準値より19.2%高い。北部都市は平均0.12ミニグラム/立方メートル、基準値より30%も高い。

このような状況下、特に工業都市を中心に呼吸器系疾患が増えていることも問題視されている。中国の都市部において、人体に影響を及ぼさない大気汚染の程度を示す「2級基準」をクリアしている地域は改善傾向にあり、2003年度で41.7%となったものの、裏を返せば6割近くの地域が「人体に影響を及ぼし」状況下にある。(2級基準:人の健康と都市・農村の動植物を保護するため、長期間接していてもそれらに障害を与えない)

(2) 水質汚染

中国の河川がほとんど汚染されていて、ますます深刻な状況になっている。中国の水質汚濁には6つの機能別の分類があり、水質汚濁のレベルに基準になる。全国の55000km河川に対する調査によって、水質汚

染が深刻で農業灌漑に利用できない河川は 23.3%を占め、魚類が絶滅した河川が 45%を占め、85%の河川がⅢ類基準を超え、生態環境が衰退している。

I から V までの類型は機能別に以下の水域に適用される。

I 類：水源、国家自然保護地域
II 類：集中式生活飲用 1 級保護地域、希少魚類保護地域および魚蝦産卵場等
III 類：集中生活飲用 2 級保護区域、一般魚類保護区域および水泳区域
IV 類：一般工業用水区域および直接接しない娯楽区域
V 類：農業用水および一般景観区域

V 類の基準を超えるもので劣 V 類というのものもある。

1998 年中国 176 河川に対する監視データによって、52%の河川が深刻に汚染されている。中国の 7 大河水質汚染状況の順番は遼河、海河、淮河、松花江、黄河、珠江、長江である。河川の都市区間の 78%はⅢ類基準を超えており、黄河は汚染と断流（渇水）の二重の圧力に直面しその監視水域の 3 分の 2 はⅣ類型の水質で、遼河水系の汚染は深刻で監視水域の 50%はⅤ類型である。

近 30 年、湖沼の汚染も深刻的に進んできた。大型湖沼汚染程度の順番は眞池、巢湖、南四湖、洪澤湖、太湖、洞庭湖、鏡泊湖である。特に、眞池の窒素、リン素による汚染が深刻で富栄養化が顕著である。全湖水質は劣Ⅴ類で、青潮現象が深刻である。

中国の都市供水の 30%は地下水からで、北部都市では 89%まで達している。近 20 年都市部地下水質が悪化する傾向があり、1992 年の調査によると、90%以上の都市地下水は汚染されていて、うちの 20%は飲用するには不相当である。

(3) 砂漠化

現在、中国の砂漠化が平均毎年 2460 平方キロメートルのスピードで進んでいる。中国の砂漠面積は 168.9 平方キロメートルで、全国土面積の 19.6%も占めている。

中国内陸部のタクラマカン砂漠、ゴビ砂漠などの乾燥地域から風によって巻き上げられた鉱物や土壌粒子で、偏西風によって日本まで運ばれてくるという。この黄砂が 1988 年以降増え始め、到来する日が多くなっている。増加の原因は、人口増加に伴い食糧や羊毛を増産するために中国内陸部で家畜の放牧が爆発的に増えたことや、また農作物が栽培可能ぎりぎりの限界地での耕地開拓が急増したためである。

中国では、台風のような強風で砂や砂利が舞い上がる「砂塵嵐」が幾度も発生し、これまで大きな被害を受けている。黄砂の原因ともなるこの砂塵嵐は、家屋や電柱の倒壊、鉄道の砂塵への埋没など社会的に大きな影響を与えた。また北京では 2000 年春に頻発し、その発生件数は観測史上最多だった。今後、内陸部の砂漠化が進むことで、この砂塵嵐がさらに増えると懸念されている。表-1 は 2000 年春の北京の砂塵嵐発生状況を示している。

表-1 2000 年春北京の砂塵嵐発生状況

3 月 3 日	浮遊塵現象が発生	4 月 3 日	揚砂、強風現象が半日続く
3 月 17 日	夜から 18 日昼にかけて揚砂、浮塵、強風現象が続く	4 月 6 日	突然砂塵嵐に襲われ、揚砂と強風が 1 日中続く
3 月 22 日	夜から 23 日まで揚砂、強風現象が続く	4 月 9 日	浮塵現象が 1 日続く
		4 月 25 日	揚砂、強風、浮塵現象が 1 日中続く
		4 月 29 日	揚砂、強風、浮塵現象が 1 日中続く

中国では非常に強い砂塵嵐が急増している。1993 年 5 月には死者 85 名、負傷者 264 名、家畜の死亡・行方不明 12 万頭という大きな被害を出した。近年中国毎年 f 砂塵嵐による直接的な経済被害は 540 億元（7000 億円）に達している。

(4) 土壌汚染

中国で拡大を続けている汚染現象は、水質汚染や空気汚染だけではなく、土壌汚染も非常に深刻な状態で、重金属などによる土壌汚染によって毎年 1000 万トン以上の穀物が汚染され、これ以外にも毎年 1200 万トン以上の穀物が汚染され、合計で少なくとも 200 億元（約 3000 億円）の損失が発生している。このため環境保護部では、「土壌汚染の防止と改善に関する意見」を発表し、汚染の防止と改善に努めるとともに、2015 年までには関連法規を整備し、公布したいとしている。

中国における土壌汚染に関するデータはまだ完全に整備されておらず、汚染された耕地の面積は、総耕地面積の 5 分の 1 にあたる 3 億ムー（約 2000 万ヘクタール）という説から、1 億 5000 万ムー（約 1000 万ヘクタール）と言う説まで様々だが、工業密集地区や鉱山地区周辺、都市部周辺などではすでに相当深刻な状況にあることは間違いない。

5. 日本の公害対策から学ぶ

戦後 50 年代から 60 年代初期の日本は、経済的な発展を優先させた結果、各地で水質汚濁、大気汚染による公害問題が顕在化した。

1967～1970（昭和 42～45）年にかけて、公害対策の基本を定めた「公害対策基本法」、工場排水を規制する「水質汚濁防止法」、工場などの排ガスを規制する「大気汚染防止法」、廃棄物を規制する「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、工場に公害防止組織を義務づけた「特定工場における公害防止組織の整備に関する法律」などが制定され、日本の公害対策のソフト面での基礎ができた。また、1971（昭和 46）年に環境庁（現・環境省）が設置され公害行政の一本化が図られた。

そして、大気防止技術、水質汚濁防止技術などの公害防止技術も開発されていて、ハード面の公害対策となった。各関連法令の制定、環境管理体制の完備および技術の支援によって、環境改善が見られた。70 年代後期、日本の公害問題がほとんど解決できた。

現在の中国も、当時の日本と同じく、経済発展の反面、環境破壊が起こっている。発展する中で、環境汚染に十分に注意を払わず、深刻な汚染を起こしている。日本の公害問題から、環境問題への注意が早ければ早いほど、被害が少なくて済むことが分かる。

＜委員会報告＞ 東南育英会委員会 稲葉敏彦委員長

向陽高等学校より 1 名の奨学生を推薦して頂きました。委員会で選考し、決定いたしました。皆様にご報告いたします。

第 2 回東南会ゴルフコンペの成績

優勝 鯨 拓也
2 位 山口幸也
3 位 中板国夫



2009-2010 年度 D-2640 村上ガバナー杯野球大会

期日：平成 21 年 12 月 13 日（日） 午前 9 時集合

会場：紀南グラウンド

主管・大会幹事 RC：ガバナー杯野球大会実行委員会・新宮 RC

大会目的：各クラブ間の友好、会員相互の親睦を図り、
全国大会の地区代表チームの強化と会員増強
に資することを目的とする。

参加資格：地区内の RC の野球チーム

* 複数クラブの合同チームも可

参加費：一チームにつき 15,000 円（参加賞、保険他、大
会経費負担金）※昼食は各チームにて用意。

競技規則：2009 年度軟式野球オフィシャルを採用する。

但し年齢制限は設けない。

特別ルール：試合イニングは 7 回とし、80 分を超えて
新しいイニングに入らない。同点の場合は時
間内であれば延長戦とし、時間外は出場選手
9 人のジャンケンで勝敗を決める。なお、参
加チーム数によって変更する場合がある。

・ 5 回以降 7 点差でコールドゲームを採用する。

・ ピッチャーのみ、DH 制を採用できる。

・ 抽選番号の若いチームを一塁側ベンチとし、
初戦のみシートノックを行う。

・ 原則としてユニホーム着用とするが、無い場
合は同色のトレーニングウェアに背番号を付
けること。

・ スパイクはポイント式とし、打者・走者はヘル
メット、捕手はマスクを着用すること。

使用球：軟式 A 号ボールを使用する。

試合方法：トーナメント方式

参加申込：平成 21 年 11 月 20 日 締め切り

（別紙申込書）新宮 RC へ FAX 又はメール

申込先：新宮ロータリークラブ

～～GSE チームお迎えのご案内～～

GSE チームがアメリカ 7150 地区（ニュー
ヨーク）より帰国致します。つきましては、
下記要領にてお迎えをたく、ご参集の程よ
ろしくお願い申し上げます。

2009 年 10 月 23 日（金）

集合場所：関西国際空港 国際線

北到着出口（1F）

14：45 集合

到着は 15：20 着（UA885 便）

